

## 平成24年度 第6回 九州工業大学 経営協議会 議事次第

日 時 平成25年 1月17日(木) 13:00~15:00

場 所 鳳龍会館 会議室

開 会

- 議長挨拶
- 委員の紹介
- 欠席者等の案内
- 平成24年度第5回議事要旨の確認

〔審議事項〕

- (1) 国立大学のミッションの再定義について
- (2) 大学院等改組計画について

〔報告事項〕

- (1) 就業規則等の改正について
- (2) 九州工業大学社会ロボット具現化センターの設置について
- (3) 給与改定臨時特例法に基づく給与減額相当額について

〔その他〕

議長謝辞

閉 会

## 国立大学法人九州工業大学経営協議会議事要旨（平成24年度第6回）

1. 日 時 平成25年1月17日（木）13:00～15:00
2. 場 所 戸畑キャンパス 鳳龍会館会議室
3. 出席者 石松委員，工藤委員，中川委員，濱田委員，山本委員，  
吉崎委員（五十音順）  
学長，理事（評価・総務担当），理事（教育・情報担当），  
理事（研究・産学連携担当），理事（労務・財務担当），  
副学長（経営戦略担当），工学研究院長，情報工学研究院長，  
生命体工学研究科長
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当）

### 5. 議長挨拶

議長から，開会にあたり挨拶があり，1月1日付けで役員等の異動について紹介があった。

### 6. 会議成立

構成員18名のところ，15名の出席により定足数を満たしていることが確認された。

### 7. 議事録の確認

平成24年度第5回経営協議会（平成24年11月22日）の議事要旨について確認が行われ，了承された。

### 8. 審議事項

#### （1）国立大学のミッションの再定義について

学長より，資料に基づき「国立大学のミッションの再定義」に関して，本学のミッションについて説明が行われ，次のとおり意見等があった。

- ・ 研究のミッションにおいて，堅実かつ新しい分野において大学の持ち味を活かした研究分野を主張してはどうか。  
社会貢献のミッションにおいて，語尾が全て未来形になっているため，これまでの取り組みに加えて更に推進するような文面の工夫が必要と思われる。  
また，取り組み事例を全て記載するのではなく，大学独自の優れた事例を強調してはどうか。
- ・ 3つのミッションについて，わが国だけではなく世界的にグローバルな視点から広げていってはどうか。  
社会貢献において，北九州市は環境未来都市となっており，環境のための地域との連携についてもっと工夫が必要ではないか。
- ・ 教育において，高い就職率等からも分かるように九工大の強みである教育力は社会的に認知されており，もう少し自信を持って記載してもよいのではないかと

思われる。

- ・ 社会貢献において、学生は大学の勉強だけではなく、地域に連携し学生自身が地域に関わることで学生力を高めていくので、その辺のことも考えていただければと思います。
- ・ 差別化がないと大学も生き残れないため、何か特色のある大学であることをアピールしていただきたい。また、強みである教育力について基礎学力をしっかりと覚えさせ、早くから世界に対して、未来に対して目を向けれるような学生を育てていただきたい。

以上の意見等を参考にして、今後、文部科学省にて行われる「ミッションの再定義」の説明資料として、修正等を行っていくことで了承された。

## **(2) 大学院等改組計画について**

理事（教育・情報担当）より、資料に基づき平成26年度からの改組予定である3部局の大学院等改組計画について説明が行われ、審議の結果、了承された。

なお、今回の改組計画は、設置審の審査が不要な程度の改組にとどめたい旨、学長より説明があった。

## **9. 報告事項**

### **(1) 就業規則等の改正について**

人事課長より、国家公務員退職手当法の改正に準じ、本学の職員退職手当規程及び役員退職手当規程の一部改正を行ったことについて報告があった。

### **(2) 九州工業大学社会ロボット具現化センターの設置について**

学長より、資料に基づき平成25年4月1日より社会ロボット具現化センターを設置することについて報告があった。

なお、水中ロボット第一人者である東京大学教授（3月定年退職予定）を、4月からセンター長として迎え入れる予定である旨、説明があった。

### **(3) 給与改定臨時特例法に基づく給与減額相当額について**

学長より、給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額（318,814千円）について、平成24年度一般運営費交付金からの減額が決定した旨、報告があった。

なお、平成24年度補正予算として研究設備関係や耐震改修関係で約3億円の予算がつく予定である旨、説明があった。

## **10. その他**

学長より、次回開催日程について説明があり、平成25年3月14日（木）に戸畑キャンパスで開催する旨の報告があった。